

平成24年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立有功東小学校

校長名 宮本 茂

作成日 平成24年 4月 26日

学校教育目標

自らの世界を切り拓こうとする主体的・創造的な子どもを育成する。

育てたい子ども像

○追究する子

○自分自身を見つめられる子

○共に伸びる子

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○信頼される学校と学校運営の柱の一つに掲げ、保護者との信頼関係をさらに深めていく。 ○保護者や地域の人材をより一層活用し、地域や保護者に学校・学級を開くとともに、積極的に学習を公開していく。 ○学校、学級の取組や子どもの様子を、保護者や地域の方に積極的に発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな体験活動を充実し、活動を通して感動や感性を育てる。 ○「いのちの日」を制定し、いじめをなくし、命の大切さや友達を大切にする心など、心の教育を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○共に学び合い、問題解決し、学ぶ楽しさや喜びを実感できる授業を創造することを通して、確かな学力の向上をめざす。 ○家庭と連携し、より確かな家庭での学習習慣を確立する。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の各種団体の協力を得ながら、地域の人材を積極的に学校に招き、学校の様子を知っていただくとともに、子どもたちにも地域のすばらしさ、地域の方のすばらしさを知らせる。 ・授業研究では、積極的に講師を招聘し、他校とも共同研究を進めるなど、開かれた教育研究を進める。 ・学校だより、地域共育誌「六十谷の子」等を通して、積極的に情報を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科や総合的な学習の時間を中心に、多様な教育活動を展開し、「自分か好き、仲間が好き」ということを実感し、自己理解・相互理解に基づく集団形成を図る。 ・毎月第1水曜日を「いのちの日」とし、道徳教育や直接体験を通して、自己を見つめる機会をもつ。 ・マイカリキュラムによる個性豊かで、特色のある学習・学級経営により、学びの充実と子どもの居場所づくりに努める。 ・地域人材や施設等を積極的に活用し、地域を知るとともに地域を自慢できる学習を展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科や総合的な学習の時間で育てたい力を検討し、その一層の充実を図る。 ・「かくこと」を大切にし、1時間の学習の中でかく場面の工夫やかいたことの生かし方の研究を進める。 ・聞くことを中心に、学習規律の確立を図る。 ・基礎的基本的な知識や技能の習得とその活用、学習意欲の向上と、発展的、課題解決的学習の充実を図る。 ・家庭学習の手引きを作成、活用することにより、個に応じた家庭学習を工夫する。また、家庭との連携を密にする。